



学生向け広報誌、福科大通信はこちら



令和4年9月発行
発行：関西福祉科学大学教育後援会
編集：関西福祉科学大学広報誌発行委員会
〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1
TEL.072(978)0088 FAX.072(978)0377

関西福祉科学大学 教育後援会広報誌

感恩のこころ Vol.18

ご挨拶 02
福科大 TOPICS 03
コロナに負けるな! 応援弁当(¥100)を販売
全面対面授業開始
成績優秀者表彰式を開催

学科 NEWS 04
就職状況 07
国家試験合格者数 08
学園創立80周年記念事業 NEWS 08





教育後援会会長
秋本 真一

会員の皆様には、平素より教育後援会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症が未だ終息をみないことから、今年度も通常の総会開催ができず、役員会での決議となりましたが、昨年度に引き続き会長として皆様と共に、学生と大学の支援をさせて頂くこととなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

また、今年度（令和4年）、玉手山学園は創立80周年を迎えました。

学園では皆が一緒に80周年を楽しむための『学園創立80周年記念事業』として、全11事業が企画され、現在、学生・生徒も参加し、各事業の実働組織にて準備、また、実施されております。

教育後援会といたしましては、令和4年度事業計画および予算に周年記念事業の助成案を計上、承認を受けて、役員会終了後に贈呈式を行い「学園創立80周年」に際し、後援会より記念事業へ寄附金を贈呈いたしました。今後益々のご発展に力添えできるよう努力する所存でございます。

会員の皆様におかれましては、今後とも教育後援会活動に深いご理解と暖かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



◀令和4年6月11日教育後援会役員会にて、80周年記念事業に際し、寄付金・感謝状の贈呈式が行われました。

▶教育後援会の皆様よりご支援いただき、大学本館1階学生食堂に、空気清浄機・CO₂モニターを設置しました。



新型コロナウイルスの感染状況は未だ終息には至らず、大学は過年度の経験を活かし、感染状況を勘案しながら工夫を重ね教育活動を続けています。

入学式は、新型コロナウイルス感染症予防対策を考え、新入生を2つのグループに分けて、例年同様の式典を記念講堂において実施しました。また、保護者の皆様には別室にて動画をご覧いただくことをお願い致しましたが、新入生の輝かしい記念日を祝えたことを大変喜ばしく思います。

昨年来の変則的な教育活動は、学生・教員共に大変な負担になります。学生の皆さんは、小さい画面を長時間視聴する負担や変則的な通学、教員は慣れない動画作成に、職員は教室の消毒や机の配置変更にと、負担を課されることになりました。保護者の皆様におかれましては、同様にご負担をおかけしていたことと拝察しています。

学生・教職員・保護者の皆様の忍耐力と寛容さのおかげで、順調に学年暦をこなせております。また、教育後援会から財政的な援助をいただき、コロナ感染対策として食堂に空気清浄機、CO₂モニターを設置させていただき、心から感謝申し上げます。



関西福祉科学大学
学 長

八田 武志

本学は、最も教育効果の上がる方法はないか、感染予防に問題はないかを慎重に検討してまいりました。そして、爆発的な感染状況ではなくなったと判断し、春学期は感染予防

教育後援会の皆様よりご支援をいただき コロナに負けるな!応援弁当(¥100)を販売!

教育後援会の皆様よりご支援をいただき、「学生・生徒 食応援プロジェクト」として「コロナに負けるな! 応援弁当」(税込 100 円)を期間・数量限定で販売開始いたしました。

バランス・ボリューム共に優れた食事の機会を提供することで、学生が健康の維持・管理を行い、しっかりと勉学やクラブ活動等に励むことができる環境を提供できれば幸いです。

販売期間

第1期:令和4年6月20日(月)~令和4年7月26日(火)

第2期:令和4年10月3日(月)~令和4年11月28日(火)

※実施スケジュールは変更の可能性があります

販売時間:12時10分~12時50分

販売場所:大学本館1F・大学2号館1F 特設コーナー

※販売場所は大学・短大校舎特設コーナーのみで
Tama Café 内では販売は行いません。



心より御礼
申し上げます



福科大 TOPICS

全面対面授業再開

5月より感染症対策を徹底した上で、従来の60分授業+課題からの形態から、90分の全面対面授業へと移行しました。今後も新型コロナウイルス感染による影響を見定めながら、大学として教育効果を損なうことのないよう授業実施体制を協議し、様々な感染予防対策を行いながら取り組んでまいります。



成績優秀者表彰式を開催

令和4年6月15日、令和4年度関西福祉科学大学成績優秀者表彰式が行われました。成績優秀者表彰制度は、本学学生としての本分を守り、日常生活に責任を持つとともに勉学意識の高揚に資することを目的としており、人物優秀であり、学業成績が上位である学生を表彰する制度です。

令和4年度は90名の学生が選出され、表彰状と記念品が授与されました。表彰された皆様、おめでとうございます。



社会福祉学科

コロナ禍も学びを保障する

子どもの学習・生活支援事業

社会福祉学科では、柏原市及び柏原市社会福祉協議会と連携し、子どもの学習・生活支援事業に携わっています。この事業は、世帯の生活困窮により、学習面や学習環境面に課題を抱える中学生に対して、高校進学に向けた学習の機会を提供し、生活習慣や育成環境を改善して自立を促進することを目的としています。社会福祉学科では地域連携公認プログラムとして、大学生が学習支援補助員となつて、中学生の学習支援を行っています。

これまでは古民家をお借りし、対面のみで実施していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、昨年度からビデオ通話サービスを利用したオンライン実施が取り入れられています。現在は週2回の活動として対面とオンラインを1回ずつ開催しています。オンライン実施の当初は、大学生も中学生も手探り状態で苦労していましたが、大学生が定期的なミーティングを行って中



生の情報を共有するとともに、声かけのタイミングやホワイトボードの活用など、オンライン実施での工夫すべき点について話し合い、改善を行っていました。限られた条件の中でも、中学生のこ

心理科学科

心理科学科は3コース制へ！

心理科学科では2年生からコース制を採用しています。コース制とは、学びたい心理学の方向性を同じくする学生が集まり、学生間の相互作用により学修意欲を促進させる狙いを含んだ本学の制度です。心理科学科では、これまで「現代心理コース」「臨床心理コース」の2コース制でしたが、今後は「教育・発達コース」「医療・健康コース」「社会・生活コース」の3コース制となります。

3つのコースを準備した理由の一つに卒業後の進路を意識したコース名称の採用があります。心理学を専攻した学生は公認心理師をはじめとする心理専門職に就くことを想像されがちです。しかし、実際には一般企業や福祉施設等で働く学生が多くいます。4年間心理学を学修するに従い、心理専門職だけが心理学の知識を活かすことのできる進路（就職先）ではないことに気づくのだと思います。

各コースの内容はコース名称からも想像がつくと思います。「教育・発達コース」では、ヒトの成長や、心理的な発達と諸問題、その対応方法等を学びます。「医療・健康コース」では、精神疾患が生じるメカニズムと心理治療の方法、さらには心の健康の維持・

促進のあり方を学びます。「社会・生活コース」では、日常生活や災害時等における心理学の活用や、社会で起こる事件や事故の心理学見地からの理解等を学びます。また、コース推奨科目として各コースに約10科目を準備し、コースの特徴を出すようにしました。科目名も「こどもの心理学」「おとなの心理学」等科目名称から内容が想像しやすく、わかりやすい名称に変更しています。

なお、新コース制に沿った教育や進路指導は上級生に対しても反映していく予定です。

健康科学科

健康科学科の在学生が企画して

交流会中！

健康科学科では、2020年度より健康科学科サポーター（Kenko Kagaku Supporter: KKS）として、学科に在籍する有志の学生たちが、大学・学科の行事、学科ホームページ用記事取材や掲示物の作成など、いろいろな場面で活躍しています。

今年度は、学生自ら「もっと学年を超えて交流したい！」と、学科交流会を企画・主催して運営しています。3年生3名を中心に、1年生の企画メンバーとして話し合いをしたり、周囲の学生にアナウンスしたりと積極的に活動しています。毎回20～30名前後の学生が集まり、サークルや部活、勉強、アルバイト、学科の先生たちについてなど、いろんなテーマでグループトークをしています。「先輩と話せてうれしい！」「後輩がかわいい！」という声や、「今まで話せなかった同学年とも友達になった」という感想が聞かれます。

これまで経験したことのなかった企画運営にチャレンジしたり、人前で話す司会・発表にも仲間となら頑張れたり、試行錯誤しながら「健康科学科、もっと仲良くなろう！」と一生懸命で

す。教職員もそんな彼らをサポートしています。



＜先輩の話を聞いたり＞



＜後輩の質問に答えたり＞

福祉栄養学科

管理栄養士養成校では「全国初」となる
ワイン醸造プラントが完成

関西福祉科学大学が位置する柏原市はぶどうの一大産地です。

福祉栄養学科は、2021年に管理栄養士養成施設校では全国初となるワイン醸造プラントを新設し、ワイン醸造を楽しく学べる教育を取り入れました。

醸造プラントの室内デザインでは壁の一部はワイン樽をイメージして木目にし、カーテンは赤ワイン色にするなど雰囲気も大切にしています。

昨年度は3・4年生の「研究演習」で安達ゼミと大迫ゼミが柏原産のデラウェアを使用して白ワインの醸造を行い、成分分析や官能評価などを経験しました。また、8月末に実施された「ぶどう・ワイン作り」のイベントでは、学科内で参加希望者を募ったところ定員を超える応募があり、多くの学生が柏原産のデラウェアとマスカット・ベリーAを



用いてワイン醸造やぶどうジュース作りを体験しました。本年度も6月からワイン醸造が始まっています。教員とともに学生達がワイン醸造に取り組む様子をインスタグラムにアップしていますので、ぜひご覧ください。

Instagram: @fukushieiyon

今後はワイン醸造に取り組む一方で、ワインに合う料理やデザートレシピの開発なども検討しています。ワイン醸造を含めた「食」に関する幅広い知識や技術をもつ管理栄養士の育成を目指します。

リハビリテーション学科

2022年度リハビリテーション学科の
対面授業(実技・実習)について

リハビリテーションを実施する際には、対象者を多面的・多角的にとらえるためにさまざまな検査測定を行っています。これらは実技・実習等を通して学ぶものですが、コロナ禍において制限・制約を受け、休止をせざるを得ないものもありました。そのため、講義科目同様に動画配信等でのオンライン授業や見学等が中心となり、技術や技能が十分に学べない、身に付かない状態となっていました。

徐々に、学生のワクチン接種率も上がり、新型コロナウイルス感染症の特徴も少しずつ明らかになってきたことを踏まえ、感染対策の徹底の下、検査測定などの実技・実習を再開しています。

感染対策(マスク、フェイスシールドあるいはゴーグル、手指消毒、換気)を徹底し、少人数に分かれて実施をしています。実技・実習はまだまだ十分に



行えているとは言えませんが、休止再開を通して、技術・技能を学び身に付けるためには、体感すること、五感をフル活用すること、その場を共有することなどの大事さを改めて感じています。

また、臨床実習においては、礼節やコミュニケーション、表情、態度、行動などその場にふさわしい立ち居振る舞いが求められます。これらを学び身に付けるためにも、実技・実習は欠かすことができないと感じています。

学生の皆さんの授業が安全に多くのことを学ぶことができ、今後につながるよう本学部 教職員一同サポートして参ります。

教育学科

学生生活について

教育学科の学生は日々どのような生活を送っているのでしょうか。子ども教育専攻で、現在4年生のH・Mさんにうかがいました。

大学での学生生活についてお話しします。

まず時間割についてですが、大学での時間割は始まる時間が高校までとは異なります。私は授業と授業の間の時間の空きコマと呼ばれる時間を使つて、友達と話したり、一緒に課題をしたりしながら過ごしています。

また授業のない時間に合わせてアルバイトを入れたりもしています。保育に必要なピアノや就職活動に必要な面接などの対策についても、講座などを大学が提供してくれるので、それを活用して苦手分野の克服に取り組んでいます。学生生活での不安が生じた時には、友達に相談したり先生方にすぐに相談して助けてもらうようにしているので、安心して生活ができています。

さらに2年生から始まる実習では、普段の授業でイメージすることが出来なかった子どもたちの姿を実際に見ることが出来て、今まで学習した内容を実践出来る場であると感じています。とても貴重な体験が出来ていると実感

しています。

大学生活は環境もガラッと変化し、戸惑う事もたくさんありますが、大学の間にしか出会えない友だちや先生など、多くの人の出会いや繋がりを大切にしたいと思っています。

(写真は3年生時、オープンキャンパスで学生スタッフとして働きながら、高校生に向けて自分の学生生活を紹介した時の様子です。)

将来の夢に向かって準備しつつも、学生生活そのものを楽しんでいる様子が伝わってきました。H・Mさんありがとうございました。



令和4年3月卒業生の就職状況

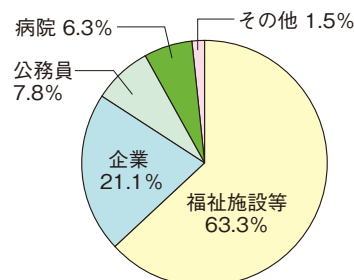
令和4年3月の卒業生の就職状況についてご報告いたします。

本学全体の就職率（就職希望者に占める就職者の割合）は98.5%となり、例年同様全国の大学就職率95.8%（※1）を上回る就職率となりました。また、卒業生全体に占める就職者の割合は、全国平均76.1%（※1）に対し、本学は87.3%と11.2ポイントも上回りました。福祉施設や医療機関、教育機関を中心に一般企業にも就職しています。

※1）文部科学省公表：令和4年3月大学等卒業者の就職状況調査（4月1日現在）より

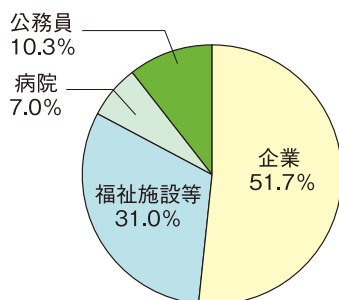
社会福祉学科

卒業生数	143名
就職希望者数	132名
就職者数	128名
就職率	97%
進学希望者数	4名
進学者数	4名
進学率	100%



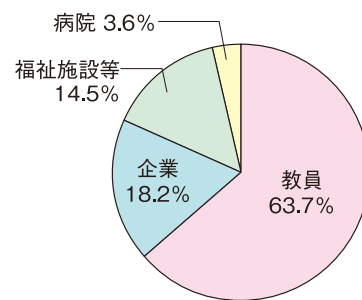
心理科学科

卒業生数	83名
就職希望者数	61名
就職者数	58名
就職率	95.1%
進学希望者数	6名
進学者数	6名
進学率	100%



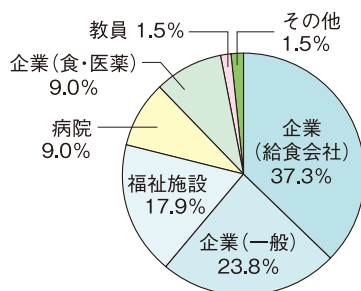
健康科学科

卒業生数	56名
就職希望者数	55名
就職者数	55名
就職率	100%
進学希望者数	1名
進学者数	1名
進学率	100%



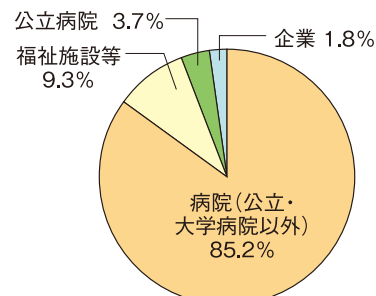
福祉栄養学科

卒業生数	67名
就職希望者数	67名
就職者数	67名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



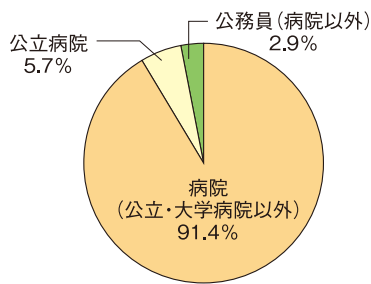
リハビリテーション学科(理学療法学専攻)

卒業生数	68名
就職希望者数	54名
就職者数	54名
就職率	100%
進学希望者数	1名
進学者数	1名
進学率	100%



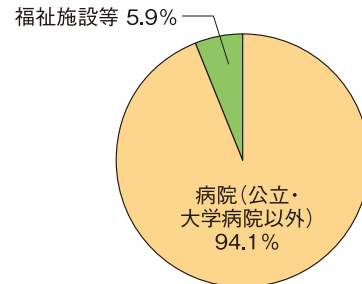
リハビリテーション学科(作業療法学専攻)

卒業生数	39名
就職希望者数	35名
就職者数	35名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



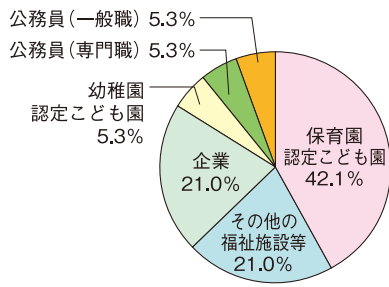
リハビリテーション学科(言語聴覚学専攻)

卒業生数	21名
就職希望者数	17名
就職者数	17名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



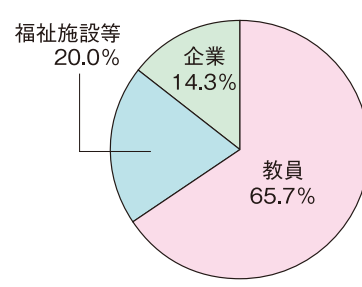
教育学科(子ども教育専攻)

卒業生数	21名
就職希望者数	19名
就職者数	19名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



教育学科(発達支援教育専攻)

卒業生数	38名
就職希望者数	35名
就職者数	35名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



令和3年度 国家試験合格者数

社会福祉士

(令和4年2月6日実施)

46名 ○現役 31名
○既卒 15名

現役合格率 44.9%

精神保健福祉士

(令和4年2月5・6日実施)

9名 ○現役 5名
○既卒 4名

現役合格率 42.9%

介護福祉士

(令和4年2月27日実施)

4名 ○現役生のみ

現役合格率 100%

理学療法士

(令和4年2月6日実施)

59名 ○現役 53名
○既卒 6名

現役合格率 77.9%

作業療法士

(令和4年2月20・21日実施)

36名 ○現役 35名
○既卒 1名

現役合格率 89.7%

言語聴覚士

(令和4年2月19日実施)

20名 ○現役 17名
○既卒 3名

現役合格率 81.0%

管理栄養士

(令和4年2月27日実施)

58名 ○現役 53名
○既卒 5名

現役合格率 98.1%

全国の合格者数
と合格率

	受験者	合格者	合格率
社会福祉士	34,563名	10,742名	31.1%
精神保健福祉士	6,502名	4,267名	65.6%
介護福祉士	83,082名	60,099名	72.3%
管理栄養士	16,426名	10,692名	65.1%
理学療法士	12,685名	10,096名	79.6%
作業療法士	5,723名	4,608名	80.5%
言語聴覚士	2,593名	1,945名	75.0%

学園創立 80 周年記念事業 NEWS



2022年（令和4年）、学校法人玉手山学園は創立80周年を迎えました。

日頃の感謝を込めて、皆さまと一緒に80周年を大いに楽しむべく、以下の様々な事業を実施しております。

詳細は下記特設サイトよりご確認ください！

たまちゅーぶ&
たますたぐらむ

記念グッズ

Tama Café
記念メニュー

大学祭×
80周年

TAMA
CUP!!

たまたやま
音楽祭

学園施設
開放

記念写真集

TAMA
遊び

柏原の学び舎
「立教館」

記念寄付
(返礼品つき)

福科大オリジナル
キャラクター
『ひつじオオカミ』
のLINEスタンプ
が誕生しました！



販売価格

120円/
50LINEコイン

TAMA FAN FUN!
～みんなであのしもう～

特設サイト



公式LINE



最新情報はこちらから⇒